

競技注意事項

1. 競技規則について

本競技会は 2021 年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技注意事項により行う。

2. 練習について

練習は第2陸上競技場及び競技役員が指示する場所において、競技役員が指示のもとに行う。なお、第2陸上競技場では競技が行われているため、競技役員が指示により練習や移動を行い、試合に影響がないよう十分注意すること。

3. 招集について

- (1) 招集所は、南側サイドスタンド1階の雨天走路に設ける。3ヶ所ある出入口のうち第1ゲートに近い方と中央を入口、第2ゲートに近い方を出口として動線を確認する。
ただし、フィールド競技(跳躍および投てき競技)は現地招集とする。
- (2) 招集開始時刻と完了時刻は、プログラム内の『競技日程及び招集時間』のページに記載しているので確認すること。※種目や組数により招集時間が違います。

(3) 招集の手順

トラック競技

- ① 競技者は、南側サイドスタンド1階の雨天走路の第1ゲートに近い方または中央入口から入場し、招集開始時刻までに、招集所内に掲示してある各種目別集合場所(コーン・張り紙で掲示)で座って待機する。
※椅子は用意しない。
※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、招集所内では必ずマスクを着用し、短時間での集合・確認・移動を徹底する。
- ② 競技者は、招集開始時刻には招集所で座って待機し、競技者係の確認を受ける。その際、アスリートビブス・競技用靴・衣類、その他携行品の商標・サイズ等について確認を受ける。なお、シューズの靴底の厚さの規定については、徳島陸上競技協会ホームページで確認すること。
規定外シューズでの参加は認めない。
- ③ 代理人による最終確認は認めない。但し、2種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに本人または代理人が競技者係に申し出ておくこと。
- ④ リレー競技に出場するチームは、第1組目の招集完了時刻の1時間前までに、所定のオーダー用紙に記入の上、競技者係まで1部提出すること。ただし、4×100mRについては当日9時00分までに提出すること。リレーオーダー用紙については、招集所に用意しているものを使用すること。

フィールド競技(跳躍及び投てき競技)

- ① 競技者は、競技場出入口から入場し、招集開始時刻までに競技場所へ各自で移動・待機する。
※競技中またはウォーミングアップ以外の時間は、必ずマスクを着用する。
- ② 競技者は、招集開始時刻には招集場所で座って待機し、競技者係の確認を受ける。その際、アスリートビブス・競技用靴・衣類、その他携行品の商標・サイズ等について確認を受ける。なお、シューズの靴底の厚さの規定については、徳島陸上競技協会ホームページで確認すること。
規定外シューズでの参加は認めない。
- ③ 代理人による最終確認は認めない。但し、2種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時

刻までに本人または代理人が競技者係に申し出ておくこと。

- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理する。
- (5) 招集所は、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
- (6) 録画再生装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話・スマートフォンもしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことができない。
- (7) トラック競技の競技者は、競技場所へは係員の誘導・指示により入場する。
- (8) 競技場内では、静かに行動すること。特に、待機場所へ移動・到着後は競技進行の妨げにならないよう十分注意し、静かに待機しておくこと。

4. 競技について

(1) トラック競技について

- ① 不正スタートについては1回で失格とする。(競技規則第162条 スタート)
- ② 短距離走においては、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- ③ トラック競技では、腰ナンバー標識(カード)を各自で1枚準備し、右側の腰部に貼りつけること。男女4×100mRの第4走者も同様に腰ナンバー標識(カード)を1枚準備し、右側の腰部に貼りつけること。男女4×400mRについては2枚(同じ番号)準備し、全競技者が腰ナンバー標識を左右に貼りつけること。腰ナンバー標識は、ラベルシールのものを選手受付で1枚50円で販売する。(選手受付は第2陸上競技場内の倉庫) なお、ラベルシールの腰ナンバー標識は粘着が少し弱いので、ユニフォームに貼りつけた後、安全ピンや布テープなどを用いてしっかりと留めておくこと。 ※各競技者で徹底すること。

(2) リレー競技について

- ① リレー競技は同一のユニフォームを着用すること。色・デザインが統一してあれば、同一のものとする。
- ② レーンで行うリレー競技の競技者は、ダッシュマークとして自分のレーンにチョークや類似品を使わずに、最大50mm×400mmの粘着テープによって印を1ヶ所付けても良い。その印は自チームの競技者が必ず取り除くこと。
- ③ リレーチームの編成は、少なくとも2人は申し込み時のメンバーでなければならない。(競技規則第170条-10 リレー競走[国内])
- ④ リレーチームの編成は、一度申告したら変更は認められない。申告後は、招集完了時刻までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。この規則に従わなければ、チームは失格となる。(競技規則第170条-11 リレー競走)

(3) フィールド競技について

- ① 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、1位が決まるまでは下記の通りとする。

なお、棒高跳の公式練習はゴムバーを用いて行う。

種目及び種別		練習	1	2	3	4	5	6	7	8~
走高跳	男子	5cm刻みで高さを上げ、希望の高さを2回。	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91	3cm刻み
	女子		1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58	1.61	
棒高跳	男子	50cm刻みで高さを上げ、希望の高さを2回。	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	3.90	4.00	10cm刻み
	女子		2.00	2.20	2.40	2.60	2.80	2.90	3.00	10cm刻み

- ② 急な天候悪化などの不測の事態が発生した場合のバーの上げ方は、フィールド審判長(跳躍)の決定による。
 - ③ 棒高跳の支柱位置の申請は、公式練習前に競技役員が受け付ける。
 - ④ 試技に要する時間は、競技規則による。(競技規則第 180 条-18 総則-フィールド競技)
- (4) 抗議について

競技の結果または競技実施に関する抗議は、抗議に関連する種目の同じラウンドで競技している競技者またはチームに限りすることができる。(競技規則第 146 条 抗議と上訴)

定められた時間内に、競技者自身またはチームを公式に代表する者が、総務に対してまず、口頭で行い、指定された控室で待機する。

5. 助力について

競技場内の指定された場所(コーチングエリア)以外において、助力(指示や助言等を含む)を与えたり受けたりしている競技者は、審判長によって警告され、さらに助言を繰り返すとその競技者は失格となる。フィールド競技に関しては、ID カードを身につけているコーチとコミュニケーションをとることができる。その場合は、競技場内のコーチングエリアからのみとする。ただし、競技役員 of 指示に従わない場合は助力を受けたものとみなす。(競技規則第 144 条 競技者に対する助力)

6. 競技用器具について

競技に使用する用器具は棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

7. 一般注意事項

- (1) 記録は徳島陸上競技協会ホームページの記録速報サイトで掲載する。
- (2) 記録証の交付を希望する競技者は、本部の役員・庶務係に記録証交付願および交付料金 500 円を添えて申し込むこと。
- (3) 競技会期間中、競技場で発生した傷害や疾病は応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (4) 更衣は第 2 陸上競技場の男子・女子更衣室を利用することができる。ただし、貴重品は各自で保管すること。紛失、盗難に関して主催者側は一切の責任を負わない。
- (5) 競技会期間中に主催者に届けられた物品(遺失物)については、一時的に競技会本部にて保管する。競技会終了後はアミノバリューホール1階の管理事務室に問い合わせること。
- (6) 競技場は常に清潔保持に努め、ゴミ等は各自で必ず持ち帰り処分すること。
- (7) 競技者の意に反する写真撮影等の迷惑行為を行う者を発見したときは、速やかに本部係員まで連絡すること。
- (8) 今競技会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、選手・監督・競技役員以外の第 2 陸上競技場および雨天走路への入場は禁止とする。なお、競技役員以外の 監督の方 で第 2 陸上競技場および雨天走路内への入場を希望する場合は、競技会受付時に申請をして ID カードを受け取ること。第 2 陸上競技場および雨天走路スタンド内では ID カードを身につけ、観戦後に受付まで返却すること。
- (9) スタンドへの入退場および観戦については、指定された場所で行う。(県陸協ホームページに掲載)
- (10) 各団体において動画撮影のための入場については、選手及びマネージャーとし、その人数は最小限とする。なお、撮影については指定された観戦エリア内で行い、不適切な入場があった場合は、その後の入場を禁止する。

8. 撮影禁止エリアの設置及び不適切な撮影行為の禁止について

100m スタート地点後方は、撮影禁止エリアとさせていただきます。また、女子選手がスターティングブロックを用いてスタートする場合、後方からの撮影についても禁止させていただきます。

撮影禁止エリアで撮影行為を発見した場合、また撮影禁止エリア以外でも不自然な撮影行為や盗撮が疑われる場合については、競技役員が撮影内容を確認させていただきます。なお、盗撮を発見した場合は、直ちに警察へ通報いたします。

9. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

(1) 競技者・監督・競技役員の方へ

- ・当日の朝に腋窩検温し、体温が平熱（概ね 37.5℃以下）を超えた場合、参加・来場はしないようにしてください。
- ・競技場（観戦場所を含む）では、社会的距離（できるだけ 2 m、最低 1 m）を確保し、大声での発声や声援等の感染リスクのある行動を回避してください。また、運動時以外のマスクの着用、使用済みマスクの持ち帰り等の徹底をお願いします。

(2) 留意事項

- ・当日、来場の際に「新型コロナウイルス感染症についての体調管理シート」を所定の場所へ提出してください。なお、様式については、徳島陸上競技協会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入してください。 ※記入漏れのないようご協力ください。

【提出先】

- ① 選手及び監督は、競技会受付時に提出。 ※第 2 陸上競技場内の倉庫(100m スタート側)
 - ② 審判と役員は受付時に提出、または『Google フォーム』での入力にて体調管理報告を行う。
※第 2 陸上競技場内のメインストリート中央付近の部屋(総務室)
 - ③ 報道関係者は、競技会本部(主催団体の担当者)へ提出。 ※②の総務室
- ・会場では、役員の指示や注意書き等に従って行動をしてください。通行制限や入場制限を行う場所があります。
 - ・待機場所や控室においては、隣人との密度を下げ、近距離での対策なしでの会話や発声・高唱は避けてください。
 - ・更衣室や控室・会議室等では、換気を頻繁に行い、長時間留まらないようにしてください。
 - ・適宜、マスクの着用・手洗い・うがい・手指消毒をしてください。
 - ・選手や関係者において、競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルスへの感染が確認された場合や感染拡大の可能性のある場合は、競技会主催者へ速やかに報告してください。

競技会主催者連絡先【 090-5710-3119 （徳島陸上競技協会 強化委員会 委員長 村山 征生）】

※「3密」の状態を特に警戒し、新型コロナウイルス感染には十分ご注意ください。

また、『とくしまアラート』や新型コロナウイルス感染者の状況によっては、競技会が急遽中止されたり延期される場合があります。

※選手や監督の方で、今競技会期間中に新型コロナウイルス感染症に感染された場合、その責任は負いません。出場や観戦等につきましては各自でご判断いただき、適切にご対応ください。